

「コミュニケーションの大切さ」 ～小野田赤十字病院で 実習を終えて～

当院では様々な学校からの実習生を受け入れています。9月17～26日には広島赤十字看護大学の看護学生実習、9月26～27日には竜王中学校の職場体験学習が実施されました。

そこで、広報委員が実習を終えての感想を聞いてみました。

質問項目は ① 今回の実習で学んだこと ② 医療に携わろうと思った理由 ③ 当院の印象はどうか？ ④ 将来の目標 です。

- ①病院組織における連携システムについて学びました。
- ②若い頃赤十字の看護師をしていた祖母の影響です。
- ③忙しい中でも患者様とはもちろん、看護師さん同士でもコミュニケーションを取りながら業務するところを見て、とてもあたたかい雰囲気のある病院だと思いました。
- ④将来は急性期看護のエキスパートナースになりたいと思います。

(広島赤十字看護大学 A・Yさん)



- ①患者さんとコミュニケーションをとることは大切だとわかりました。
- ②祖母が入院したとき看護師さんが笑顔で会話してくださるのを見て、人を笑顔にするような仕事に就きたいと思ったからです。
- ③皆さん親切にとっても優しくしてくださいました。
- ④患者さんを笑顔にする看護師になりたいです。

(竜王中学校 M・Hさん)

運動会

今年も運動会の時期がやってきましたね！

2病棟では、10月23日に運動会を開催しました。まず始めに玉入れ競争をしました。次の競技は仮装リレーでした。これらの競技では紅組が勝ちました。

最後の競技は職員によるアメ食い競争リレーです。この競技の得点は逆転ができるように3点にしました。職員は必死で小麦粉の中のアメを探しだし、顔が真っ白になりました。

この競技で白組が逆転優勝し、皆さんから歓声が上がりました。



身体のおはなし

インフルエンザを予防しよう！

いったん流行すると、急速に感染が広がるインフルエンザ。季節性のインフルエンザは例年12月～3月くらいまで流行します。せき、鼻水、のどの痛みなどの風邪と同様の症状にくわえて、全身倦怠感、38℃以上の高熱がでるのが特徴です。特に高齢の方や免疫力の低下している人は、肺炎を引き起こし重症になるおそれがあるので、注意が必要です。

ワクチンの接種はインフルエンザの発症をある程度抑えることができます。また、たとえ発症してもワクチンを接種していれば、症状を軽く抑えることができます。こういった肺炎などへとつながる重症化の防止こそが、ワクチンの最大の効果なのです。

当院では下記のとおりインフルエンザの予防接種を行います。



予防接種のご案内

1、対象者 **15歳以上の方(高校生以上)**

2、申し込み期間 **10月28日～12月中旬**

① インフルエンザ接種だけの方
受付曜日：月・火・金曜日
受付時間：14時～16時

② 外来受診とインフルエンザ接種をご希望の方
受診日に申し込みをしていただければ、
接種できます。

3、接種回数 1回

4、費用

4,200円

ただし、下記の方は1,260円で実施できます

① 65歳以上の方

② 60歳以上65歳未満で1級の内部障害者の方



○ 接種をご希望の方は、総合受付に備えてある申込書にご記入の上お申し込みください。

○ ワクチンの在庫がなくなり次第申し込みを締め切らせていただきます。**ご予約は受け付けておりませんのでご了承ください。**

教えて小野田赤十字病院のこと

第30回 今回は、医療安全推進週間について医療安全推進室の小倉看護係長にお話しを聞きました。

毎年11月25日を含む1週間は「患者の安全を守るための共同行動」の一環として、医療機関や医療関係団体等における取り組みの推進を図るために「医療安全推進週間」が設けられています。

当院でも11月25日(月)～12月1日(日)を「医療安全推進週間」としています。

この期間に

- ① 医療安全推進ポスター作成
- ② 緊急時対応訓練
- ③ 院内ラウンド(視察)
- ④ 院内研修「インフルエンザ・ノロウイルス感染対策」
- ⑤ 外来患者様向けにインフルエンザパンフレットの配布



を行う予定です。職員全員で「医療安全」「感染対策」への意識をさらに向上させ、患者様・ご家族の皆様へ安全な医療を提供してまいります。

当院では医療安全のさらなる徹底を行って参ります。

コ・メディカルだより

今回は緩和ケア認定看護師の入江弘子さんに緩和ケアについて聞きました。

緩和ケアとは、「病気を治すことを目的とした治療」ではなく、痛みをはじめとした生活に支障を与える「つらい症状をやわらげる治療」です。患者様ができるだけ心地よい日常生活が送れること、できるだけ普通の生活に戻れるようにすることを目的としています。

また緩和ケアでは患者様だけではなくご家族もケアの対象としています。緩和ケアを必要とされる患者様・ご家族に対して、気持ちを支え、出来る限りつらい症状を取り除き、その人らしく人生が送れるようにスタッフと一緒に取り組んでいきたいと思っております。

診断を受け、治療・ケアを受ける中、患者様・ご家族には様々な思いが心の中にあると思います。つらいこと、悩み、心配な事など、どのような事でもかまいません、遠慮なくご相談ください。皆様の支えとなれるよう努力していきます。



緩和ケアとは聞きなれない言葉ですが、こういったケアもあるんですね。お悩みの方はぜひご相談ください。



外来診療担当医表

(都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。)

平成25年11月

診療科(受付時間)		曜日		月	火	水	木	金
		1診	2診					
内科	8:30~	1診		中邑 友美	中邑 友美	水田 英司 島袋 明子	野垣 宏	中邑 友美
	11:30	2診		和田 一成	和田 一成	徳永 良洋	和田 一成	島袋 明子
外科	8:30~11:30			亀井 滝士	佐藤 智充	水田 英司	佐藤 智充	亀井 滝士
皮膚科	13:00~14:45				武藤 正彦			
	13:30~16:30							奥田未加子
神経内科	14:00~16:30			川井 元晴				
	14:00~15:30							野垣 宏
神経科	8:30~11:30						秋元 隆志	
眼科	8:30~11:30				萩田 勝彦	萩田 勝彦		萩田 勝彦
整形外科	15:00~17:00			11月6日(水)、14日(木)、21日(木)、28日(木)				

11月 行事予定

- 6日 琴奏郁の会(大正琴)
- 7日 職場体験学習
(厚南中学校)
- 9日 介護の日イベント
- 13日 職場体験学習
(高千帆中学校)
- 13日 介護の日(老健)
芳心会
- 20日 防火訓練(老健)
銀友会(マジック)
- 25日 誕生日会
- 27日 ショップすいせん

先月のボランティア(9月21日~10月20日)

10月9日 池坊芳心会(生け花) (3名)	10月15日 封筒作り(小鳩会) (6名)
10月10日 赤報会 (9名)	毎週ボランティア 一樹会 (約10名)

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

*** 編集後記 ***

- ・ 今後家計のやりくりが大変になりそうなので、そろそろお酒をやめようと思います。『節約と貯蓄するなら禁酒から』益成
- ・ やっと「秋」を感じる気温になりました!坂本
- ・ 旅行したいなあ|:3ミ新谷
- ・ 私は最近もっぱら食欲の秋です。食べ過ぎには注意しなくっちゃ。國本
- ・ だんだん寒くなってきたので、風邪をひかないように気をつけたいと思います。有間
- ・ 「新しい」は「あたらしい」と読みますが、実はこれ、本来は「あらたし」と読むのだそうです。今でも「新たに」は「あらたに」と読みますよね。このようになったのは、平安時代頃に音変化して使われるようになったからだそうです。ほかにも「だらしない」は「しだらない」(例:しだれ柳)の変化等々、語源の変遷を調べていくと面白い発見があります。秋の夜長の時間潰しにいかが?藤田(正)

今月の料理

さつまいもご飯

◆材料◆



素 材	分 量
お米	3合
さつまいも	250g
酒	大さじ1
黒ごま	適量
しょうゆ	大さじ1
塩	1g
こんぶ	5cm角程度

作り方

1. さつまいもを皮ごと好みの大きさに切り、水に浸す。
2. 炊飯器に研いだお米を入れ通常の水加減にセットし、さつまいもと調味料を入れざっと混ぜ、上に昆布を乗せて炊く。
3. 炊きあがったら昆布を取り除き、さつまいもをくずさないようにそっと混ぜて、器に盛り黒ごまをふる。

～さつまいもにはビタミンがいっぱい～

さつまいもには抗酸化（活性酸素の害を防ぐ）ビタミンのビタミンCが多く含まれ、また赤血球を作り病気に対する抵抗力もUPさせる役割のある葉酸もたくさん含まれています。育ちざかりの子供や妊婦さんからお年寄りまで欠かせない栄養がたくさん入っています♪
旬の時期に食べる機会を増やしてみたいはいかがですか？

訪問診療のご案内

高齢の方や身体に障害をお持ちの方で、通院が困難な方を対象に、月に2回程度医師と看護師がご自宅へ訪問し、定期的な診察や薬の処方などを行っております。

お申し込み方法

お電話もしくは窓口でのご相談を受け付けております
(☎ 88-0221)



ORC (オー・アール・シー) 2013年11月号

平成25年 11月 1日 発行

発行所 山陽小野田市大字小野田3700番地

小野田赤十字病院

発行人 水田 英司